

特別講座

「体感！絵具の世界—日本画の顔料と彩色—」

受講者募集

日本画を構成するのにかかせない顔料は、古くは天然の岩石などを原料としていましたが、科学技術の発達によって、現在では様々な原料からつくられ、様々な方法で使われています。本講座では、京都芸術大学客員教授の青木芳昭氏をお迎えし、日本画の顔料の歴史とその魅力を、貴重なコレクションを交えてご紹介いただきます。今回は、講師の顔料をはじめとする豊富な画材の資料や、メーカー各社からのご協力により、純度の高い顔料を使用して絵具を自製し、当館の収蔵品を鑑賞しながら、作品の墨画彩色体験をしていただきます。絵画の材料への理解が深まるだけでなく、普段の鑑賞に新たな視点が加わる、普段は体験することのできない水墨美術館ならではの特別講座です。

日 時：令和8年3月8日（日）午前11時～15時頃（昼食休憩／12～13時）

※各自昼食をご用意ください。

場 所：富山県水墨美術館 映像ホールなど

講 師：青木芳昭氏（京都芸術大学・客員教授、株式会社呉竹 顧問）

吉野 誠氏（株式会社呉竹）

野田盛弘氏（株式会社呉竹）

対 象：一般（高校生以上）

申込開始：1／13 **火**（定員に達し次第締め切ります。）

申込方法：電話（平日の午前9時30分～午後5時に限る）・FAX・当館HPのお問い合わせフォームからお申し込みください。

（特別講座受講希望の旨、お名前、ご連絡先をお伝えください。）

定 員：20人（先着順に受け付けます。）

参加方法：当日有効の常設展示観覧券または企画展観覧券をご提示ください。

※企画展「没後50年 堂本印象 自在なる創造」開催期間中

主 催：富山県水墨美術館、（公財）富山県文化振興財団、富山県水墨美術館友の会

協 賛：株式会社呉竹、アワガミファクトリー（敬称略、順不同）

助 成：一般財団法人地域創造

■講師紹介 青木芳昭（あおき よしあき）氏

1953年茨城県生まれ。1976年パリ留学、ル・サロン名誉賞受賞。1977年中央美術研究所主宰（2013年退職）。1991年東京セントラル美術館油絵大賞展出品。1996年銀座資生堂ギャラリー個展（その他個展多数）。1999年美術研究所兼ギャラリー「アカデミア・プラトニカ」を設立・代表。2007年京都造形芸術大学客員教授。2011年京都造形芸術大学教授、「よくわかる今の絵画材料」出版、元・京都技法材料研究会会長。現在、京都芸術大学・客員教授、株式会社呉竹 顧問。



お問合せ・お申込み先 富山県水墨美術館

〒930-0887 富山県富山市五福777 TEL：(076)431-3719 FAX：(076)431-3720